

令和3年2月吉日

西九州大学短期大学部
合格者・保護者様 各位

西九州大学短期大学部
学長 福元 裕二
教務副部長 牛丸 和人
(公印省略)

新入生のノート型パソコン購入に係るお願い

この度は本学への合格おめでとうございます。また、保護者の皆様には平素より本学の教育、研究に多大なるご支援を頂いておりますことに対し厚く御礼申し上げます。

さて、本学では新年度の全ての入学生に対しノート型パソコンの必携をお願いすることになりました。これまでスマートフォンによって対応できていた遠隔授業を始めとする授業スタイルが更に変化することに対応するためです。

皆様ご存じのとおり、コロナ禍によって我が国の学びのスタイルも激変しています。本学においても「学生の学びを止めない」という決意のもとで、遠隔授業に対して教職員一丸となってスキルアップを図り質の向上に努めているところです。令和2年度に実施した授業形態に関するアンケート調査結果では、ほとんどの学生が「対面式授業と遠隔授業の双方に効果がある。」と回答しており、「それぞれのメリットを生かした授業を工夫して欲しい。」という要望をもっていることも分かりました。

一方で、コロナ禍に入る以前から、文部科学省より **Society 5.0** の到来を意識した教育改革が求められていました。**Society 5.0** とは人工知能 (AI)、ビッグデータ、**Internet of Things (IoT)**、ロボティクス等の先端技術が高度化し、社会の在り方そのものが「非連続的」と言えるほど劇的に変わる状況のことです。つまり、これまで以上に日常生活や多くの職業で、情報や情報手段を主体的に選択し活用していくための「情報活用能力」が求められていくということです。

これらの状況を踏まえ、本学でもこれまでの指導体制の充実に加え、データサイエンスに係る授業を新設するなど、カリキュラムの再編や授業改革を進めています。本学はパソコンを自由に使いこなす等の **ICT** 機器の活用能力の育成を「これからの社会を生きぬく力の育成」とであるととらえ、これまで以上に力を注いでいく所存です。

以上のような理由から、本年度より新入生にはノートパソコンの必携をお願いすることにいたしました。どうぞこの趣旨をご理解いただき、別紙のご参照の上ご準備いただければと願っております。

なお、新学期からのパソコンを活用した授業に備え、各御家庭やアパート等におけるインターネット回線や **Wi-Fi** 環境の状況のご確認と整備につきましても併せてご対応いただきますようお願いいたします。